

# 政治は変わる！ Local Initiative Meeting **IV**

## 地域主権とコモンをめざして

— 統一自治体選挙の結果を受けて —

# 6/27 火

開場 18:30 19:00 ~ 21:15

@なかの ZERO 小ホール  
+ (定員 500)  
Zoom オンライン

JR・地下鉄 中野駅 南口  
徒歩7分 アクセス →



<https://www.nicesacademia.jp/zero/access/>

\*参加費 1000 円

\*事前申込み(振込み)制

↓こちらからお申込みください



プログラム

●開催地首長あいさつ●



酒井直人  
(中野区長)

第一部  
報告

政治は変わる！  
自治につながる希望  
～杉並・若者・女性～

① 内田聖子 & 杉並区の新人議員

内田聖子  
(国際 NGO 共同代表、杉並区在住)



ブランシャール明日香  
(緑の党グリーンズジャパン)



赤坂たまよ  
(立憲民主党)



小池めぐみ  
(日本共産党)



安田マリ  
(立憲民主党)



山名かなこ  
(れいわ新選組)

●自治体からの報告●

阿部裕行  
(多摩市長)



さこうもみ  
(武蔵野市議 / 無所属)



鈴木ちひろ  
(国分寺市議 / 無所属)



てらだはるか  
(杉並区議 / 立憲民主党)



おのみずき  
(世田谷区議 / 生活者ネット  
ワーク)



能條桃子  
(FIFTYS PROJECT)

② 能條桃子 &  
20 ~ 30 代の新人議員

第二部  
パネル  
ディスカッション

政治は変わる！  
希望と危機のわかれ道



保坂展人 (世田谷区長)



岸本聡子 (杉並区長)



中島岳志 (政治学者)

●主催

LIN-Net (Local Initiative Network)  
ローカルイニシアティブネットワーク  
<https://localinitiative.wixsite.com/lin-net>



# 「Meeting IV」では、希望と危機が交錯するなか、私たちの進むべき道を考えます。

2023年4月の統一自治体選挙は、「自治と民主主義を地域から！」という取り組みが試される大きな契機となりました。

全国的に見れば、低投票率と国政へのあきらめから来る政治不信、第三勢力としての日本維新の会の大幅な議席増など憂慮すべき課題も突き付けられたことは事実です。しかし、新たな希望と可能性を示す変化も生まれています。

「第一部」では二つの希望の事例をクローズアップします。

一つは、杉並区議選です。昨年の区長選で岸本聡子さんが「奇跡の当選」。区議選では、「区長は変わった、次は議会だ」と、30代から50代の女性たち新人の立候補の動きが起きました。党・会派を超えて一緒に街頭に立つ「共同街宣」、市民によるネット上の政策比較サイト「杉並ドラフト会議」や「選挙割」など、岸本区長も「ひとり街宣」を実施、投票率アップに向けて活発に動きました。結果、投票率は前回より4.19ポイント上がり、増えた約2万票が激変を起こしました。定数48議席のうち、新人が15人(31%)当選、現職12人(自民6人)落選、女性50%を実現、「次は議会だ」は大きな成果を生みました。岸本区長をサポートしてきた内田聖子さんと新人議員の方々に熱いお話を伺います。

もう一つ、注目すべき取り組みが、全国的に展開した20代から30代の女性や性的マイノリティーの議員を増やし、ジェンダー平等につなげる活動を支えた「FIFTYS PROJECT(フィフティーズ・プロジェクト)」です。若者の政治参加を推進するために、主に20代の女性たちが立ち上げ、全国の候補者29人を応援し

24人が当選を果たしました。プロジェクトの能條桃子さんのコーディネートで当選した20～30代の議員のみなさんとのトークを企画しました。

「第二部」では、同時に行われた衆参5つの補欠選挙も視野に入れて、5月広島サミットをへて、解散・総選挙の日程も話題にのぼる政治状況全般から、今回の統一自治体選挙が投げかけた課題を検証します。中島岳志さんには政治学者として客観的な現状をふまえて、議論を深めていただきます。岸本聡子杉並区長には、第一部で登壇した新人議員との連携について、原動力となった市民運動や住民の声との持続可能な関係の可能性を探り、保坂展人世田谷区長には「自民・維新連合」の包囲網とたたかった選挙構図と、今回の4選の結果を生んだ「参加と協働の区政」について語っていただきます。

ローカルイニシアティブ・ネットワークも一過性のイベントに終わることなく、首都圏における自治体の現場から着実に地域から社会を変える活動を広げていくことも、参加されるみなさんと共有していきたいと思えます。

## ● Local Initiative Network



「Local Initiative Network」(LI N-Net)は、2022年11月にスタートしたボトムアップ型の政治をめざす首長、自治体議員、市民のネットワークです。

「2023年4月の統一自治体選挙に向けて、私たちが互いに理解を深め、政治の選択肢を示していくために言葉と政策を共有して、新たな潮流として可視化できる準備のための議論を始めます。」と呼びかけて開催した3回の「Meeting」の参加者は全国に広がり延べ700人を超えました。

3/13「Meeting III」では「LIN-Netがめざすもの」を公表。現在、賛同人を募集しています。

## ● LIN-Net がめざすもの

### 地域主権でコモンの再生を



- 1 「地域主権と民主主義」を実現します
- 2 気候危機をストップするため、自治体と地域の力で取り組みます
- 3 「ケアを社会の真ん中に」位置づけます
- 4 人権を尊重し、多様性を認め合う社会をつくります
- 5 市民と行政が共に参画する街づくりを進めます

## ● 世話人 ●

保坂展人(世田谷区長) 阿部裕行(多摩市長)  
漢人あきこ(都議会議員) 岩永やす代(都議会議員)  
池尻成二(練馬区議会議員) 中島岳志(政治学者)  
白井和宏(市民セクター政策機構)  
宮子あずさ(著述業・看護師)  
内田聖子(アジア太平洋資料センター(PARC)共同代表)  
西崎光子(元都議会議員)

● 賛同人申込 ● 賛同フォーム

